

企画展

夏休みに研究してみよう!

地図と私たち



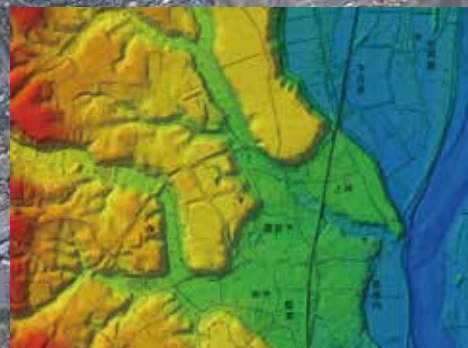
一めざせ! 地図博士

地図をつくる



なんにも書いていない白図を用意しています
地図をつくってみよう

地形をあらわす



地図と防災

指定緊急避難場所



交通案内

- ・TXつくば駅から関東鉄道バス5番乗り場（建築研究所・下妻駅行）乗車、約10分、「国土地理院」下車
- ・サイエンスツアーバス……研究機関等を巡る1日乗降自由の周遊バス（土日・祝日運行）
- ・TX 研究学園駅からつくバス（古沼シャトル）乗車約15分「国土地理院」下車
- ・無料駐車場あり（大型可）
- ・<http://www.gsi.go.jp/GSI/CONTACT-g-kotu.html>

2019.

7.17(水)~10.6(日)

<開館時間・休館日>

開館時間 9:30 ~ 16:30

開催期間中の休館日 毎週月曜日

(ただし月曜日が祝日のときは翌火曜日)

<会場>

地図と測量の科学館

(つくば市北郷1番 国土地理院構内)

URL <http://www.gsi.go.jp/MUSEUM/>

入場
無料



国土交通省
国土地理院
Geospatial Information Authority of Japan

開催にあたって

本年（2019 年）は、明治政府に近代測量を行う機関が設置された 1869 年（明治 2 年）から満 150 年に当たります。国土地理院は、本年を「近代測量 150 年」と位置づけてさまざまなイベントを開催しています。

国土地理院の役割「国土を測る・国土を描く・国土を守る・国土を伝える」について、150 年の歩みを地図と測量の科学館の企画展「地図と私たち」を、7 月 17 日（水）から 10 月 6 日（日）まで開催し、詳しく伝えてまいります。

企画展 **地図と私たち** ーめざせ！地図博士ー

地図は、どんなものがどこにあるかを、一目で分かるように作られています。私たちの生活には欠くことのできないとても便利な道具のひとつです。

たとえば、災害などから私たちの命やだいじなものを守ることにも地図が役立っています。

この企画展ではみなさんに地図に対し興味や親しみを感じてもらえるように、地図をつくる体験や地図の見方、災害への対処方法などについて学んでいただきます。

また、小中学生のみなさんや高校生、大学生のみなさんには夏休み期間中にも足を運んでいただき、自由研究などの手がかりとしてご活用していただければと思います。

この企画展を通じて、近代測量の次の時代を担う若いみなさんに地図の意義と重要性についてご理解をいただき、身近な地域の防災に対する関心をより一層高めていただければ幸いです。

【主な展示内容等】

- 地図をつくる（体験）
- 地形をあらわす（パネル）
- 地図と防災（パネル）